

「運動」「音声」それぞれの欄に、①～⑥の中で最も近い内容の番号を書いてください。

種類・数	運動	音声
① なし		
② 1つ		
③ 複数のチック（2～5）		
④ 複数のチック（6 個以上）		
⑤ 複数のチックがあり、2つのチックが同時または連続して発生する		
⑥ 複数のチックがあり、そのうち3つ以上のチックが同時または連続して発生する		

頻度	運動	音声
① なし		
② 【稀】特有のチックが一週間前から発生しており、そのチックは一日を通して稀に発生する。発生したとしても短時間。		
③ 【時々】特有のチックが一日を通して発生しているが、一日のうちに長時間、チックフリーな時間が存在する。一回あたりの発作は数分間で止まる。		
④ 【頻繁】特有のチックが一日を通して発生しているが、発作と発作の間に3時間空くこともある。		
⑤ 【ほぼずっと】特有のチックが一日を通して一時間に最低一回以上発生する。		
⑥ 【常に】特有のチックが一日を通して止まることが無いが、少なくとも5～10分に一回は発生する。		

強度	運動	音声
① なし		
② 【弱い】ほとんど見えないか、聞こえない。（自己評価でOK）症状が弱くて誰からも気づかれない。		
③ 【やや弱い】通常の体の動きや声と比べて症状が弱く、一般的にほとんど気づかれない。		
④ 【中等度】通常の体の動きや声と同じくらいの動きや声の大きさ。他人に気づかれることがある。		
⑤ 【強い】通常の体の動きや声以上の動きや声の大きさ。症状が強いためしばしば注目をあびる。		
⑥ 【深刻】通常の体の動きや声よりもかなり大きく、周囲の人に気づかれる。また、症状の強さが原因で肉体的に傷付くことがある（自傷含む）		

複雑性	運動	音声
① 【なし】もしチックがあったとしても、単純性である。		
② 【微妙】複雑性とまではいかないが、単純性とも言えない。グレーゾーン。		
③ 【マイルド】いくつかのチックは明らかに複雑性。（目的を持っているように見える）意味のある言葉を発する（うん、やあ、ねえ等）が、通常の会話や行動に隠されて他人に悟られにくい。		
④ 【中等度】いくつかのチックはより複雑性かつ、複数症状が発生し、他の行動に溶け込みにくい。ただし、通常動作として説明しやすい。（物を掴んだり、トントン叩いたり、「もちろん」「そうだよ」と言ったりする簡単な反響言語）		
⑤ 【目立つ】いくつかのチックはかなり複雑性で、複数の症状が長時間でることにより、他の行動に溶け込みにくい。一見して奇妙な性質（股間を触る、反響言語、どういう意味？をずっと繰り返す言う等）を持つ。		
⑥ 【深刻】複数の複雑な動作および音声により、通常の行動に溶け込ませることは不可能。（汚言、自傷行為、卑猥な動作および言動）		

干渉度	運動	音声
① なし		
② 【最小】チックの症状により行動や発話の邪魔にならない。		
③ 【マイルド】チックの症状により、行動や発話を邪魔することがある。		
④ 【中等度】チックの症状が行動や発話を頻繁に邪魔する。		
⑤ 【顕著】チックの症状が行動や発話を頻繁に邪魔をし、そのせいで度々動作や会話ができなくなることがある。		
⑥ 【深刻】チックの症状により、動作や会話ができないことが頻繁にある。		

	①	②
合計		